

みんなの文芸



俳句 うらほる俳句会

星飛びり願いのひとつ告げており
 黍の葉や蟻が世話するあぶら虫
 よさこいの踊りの波や大通り
 盗掘の御魂帰りぬ二十日盆
 盆踊り君が二の腕憚りな
 森閑や緑の蛇と目を合わせ
 補聴器の故障と思う虫時雨

井下まさの
 大山みどり
 黒田ちえこ
 柴田 岱華
 菅谷 日月
 福原 仁子
 山村 幹雄

川柳 浦幌川柳会

台本を持たない自分史読む年齢に
 だっ子がミサイルごっこお気に召し
 デイの日は早起きします六時半
 ミサイルを船で追いかけてどうするの
 八十路坂通院だけの免許証

阿部 麗紅
 加藤 未貴
 橋本 葉子
 大山 留
 山村 幹雄

川柳 上浦幌句の会

夏祭り楽しかった老の心も
 盆も過ぎ一雨ごとに秋の空
 盆も過ぎ朝夕涼し木の葉ゆれ
 夫と子が振り返り行くあの世みち
 おとなりの夜中騒動もういびき
 とぼちり買って眠れぬ午前二時
 石の上とうきび食べて赤トンボ
 声あわせ草の中の虫星も見え

笹島カヨ子
 河村みよ子
 芳川 乙美
 加藤 明敏

短歌 心友愛会

会に行き一人一人が手をとりにて
 皆んな元気で笑顔で話す
 山みのり収穫おおし夫と行く
 何時も楽しい山歩きかな
 蝶が舞うパーク場にて我遊ぶ
 身も軽くなり青空つづく

小川 房子
 浅野 京子
 山岸 明美

友と会う楽しみと夢を抱いて
 毎日元気に生きるのです

小澤 つや

コスモス色とりどりに咲き乱れ
 我を和ます仕事場ありて

中田 麗子

敬老会お招かれご馳走頂いて
 楽しい一時過ごせ幸わせ

前川 静江

飲み会にメイクは濃いめ服派手に
 鏡に写る我婆は婆

佐藤 成子

今は無く乳房の跡の愛おしさ
 そつと手をやり涙こぼして

星 愛子

編集後記

■いよいよ実りの秋。この原稿を書いている時点では、まずまずの天候が続いています。農作物や秋サケなど、美味しいものが食卓に並ぶ時期となりました。9月24日のみのり祭り、果たして今年のは候は…。

■実りの秋を待っていたのは人間だけではありません。ヒグマの被害が増える時期でもあります。山菜取りなどで入林の際は十分注意しましょう。

■秋は芸術の季節でもあります。最近では町内でも音楽や演劇、映画上映などの機会が増えており、ファンとしては嬉しい限り。できるだけ足を運び、心を豊かにしようと思っています。

(大)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。